

今号の主な記事

- ◇戸籍に関する証明書請求時などの本人確認がより厳しくなります……2面
- ◇西宮市総合計画審議会委員を公募……2面
- ◇「宮水ジュニア」受講生募る……5面
- ◇保健だより……8面



高松公園で、小学生たちが花壇づくりに参加しました。花と緑に包まれるまちへ

皆やんと共にいっしょに

花と緑いっぱいばいの西宮

豊かな緑により、潤いのある景観や自然生態系が保たれます。阪神・淡路大震災で、市街地内の緑やオープンスペースが被災市民の避難所になるなど、その役割が見直されてきました。こうした緑の機能を生かし、生活に夢と活力をもたらす緑豊かなまちに向けて、市民・企業・行政が一緒になって取り組んでいます。今回、「花と緑」輝くまちづくりについて、本市の支援内容を紹介します。

四季折々に移ろう花と緑いっぱいばいのまちづくりに、皆さんも共に取り組みませんか。

問合せは花と緑グループ(0798・35・3784)へ。

「花と緑」輝くまちづくりを支援しています

オリジナルフラワーの開発

植物生産研究センターでは、エンジェルス・イヤリングなど新品种の開発を行っています。また、西宮生まれの桜「夙川舞桜」などの植栽を行い、新たな桜の名所づくり「桜の名所再生事業」にも力を注いでいきます。

花と緑のコミュニティづくり

公園や道路沿いの民有地に、地域の皆さんと連携し、緑化活動を推進しています。市は、オリジナルフラワーなど年間5万5000株の花苗を、地域団体に提供しています。

生垣や屋上緑化への助成

生垣や屋上緑化・壁面緑化を実施する住宅などに助成を行っています。昨年度は22件の助成を行いました。

花と緑のまちづくりリーダー

市が開催する講習会を受講し、任命された「花と緑のまちづくりリーダー」(約260人)が、率先して緑化活動や、地域団体への技術指導などを行っています。

市が受賞「さくら功労者」表彰

特色ある花と緑のまちづくりへの取り組みなどが評価され、日本さくらの会より「さくら功労者」表彰を、市が受賞しました。

フラワーフェスティバル in 西宮

市と西宮を花と緑にする会は、5月23日から25日まで、市役所本庁舎前の六湛寺公園で、花と緑の祭典「フラワーフェスティバル in 西宮」を開催します(雨天決行)。

この祭典は花と緑を愛し育てる活動を通して、お互いに協力し合うまち、環境に優しいまちづくりを市民の皆さんと共にめざしていくものです。園芸愛好家の皆さんが花壇を展示する「ガーデンコンペ」など多彩な催しを開催します。

問合せは花と緑グループへ。



色とりどりの花で、いっぱいになった六湛寺公園

5月23・24・25日
六湛寺公園で開催

挿し芽教室

家庭でできる挿し芽講習です。
【日程】5月23日、25日の午前10時～午後4時(受付は3時半)
【参加費】1000円
【申込】当日会場へ

寄植え教室

会場内の「花と緑の市」で購入した花を使って、作品を作ります。
【日程】5月23日～25日の午前10時～午後4時(受付は3時半)
【参加費】1000円
【申込】当日会場へ

花と緑の市

市のオリジナル植物「エンジェルズ・イヤリング」などを販売します。
【日程】5月23日～25日の午前10時～午後4時

ハンギングバスケット教室

手軽にできるハンギングバスケット教室が開かれます。
【日時】5月24日の午後1時半から3時
【参加費】2000円
【定員】各10人
【申込】5月1日午前10時から電話で花と緑グループへ。先着順

園芸セミナー 参加者募集

「園芸セミナー」花と緑に関するお話の参加者を募集します。参加者に花苗をプレゼント。
【日時・会場】5月25日午後1時半から市役所東館8階で
【参加費】無料
【定員】120人
【申込】往復はがき(一枚に1人)に「園芸セミナー希望」、住所、氏名(ふりがな)、電話番号を書き、5月9日(消印有効)までに花と緑グループ(〒662-8567 西宮市六湛寺町10-3)へ。多数の場合抽選

推計人口 47万6329人
(女25万625人、男22万5704人)
世帯数 20万855 面積 100.18 km²
平成20年(2008年)4月1日現在